

てあります)。

麥稈細工の材料も學校で作つたものとあれば、多少品は劣つて居ても最負のつくものであつてちつとでも良い玩具を作らうと努力することでありませう。

尙ほ草花類の栽培は次號に譲つて、こゝには適當と思はるゝ種類の名を幾つか擧げることになります。

はるしやぎく

こばんさう

やぐるまぎく

ひめこばんさう

ひえんさう

むしとりなでしこ

パンジー

けし

ロベリヤ

ひなげし

チユリツブ(球根)

スキートビー

ヒヤシンス(球根)

(終)

新任の一日

— 瓜生會幼稚部 —

松木初枝

吞氣な學生生活の幕を閉ぢて、實社會へ出でんと、力んだのは今年の四月であります。豫め堀先

生及川先生、の御注意は與へられてゐるものゝ、皆各自思ひくゝに、美しい理想の世界を若い胸に

つゝんで、のり出したのでありませう。私も其一人なのであります。

いよ／＼奉職といふ事になつてしまひました。私の奉職すると云ふ幼稚園は、其時新しく建築したばかりで何にも設備等といふ事もしてありませんので同じく、一緒に奉職した友人(同期卒業生)小川さんと二人で、首をひねつて、取りあへず設備にとりかゝつたのであります。

然しこれは大抵女高師附屬幼稚園にならつて、又及川先生の指導を受けて色々そろへました。鬼にかく一週ばかりかゝつて、漸く殺風景であつた建物が、幼稚園らしく思はれる様になりました。

五月一日、いよ／＼幼稚園開始といふ段になりました。

應募された子供たち、それに父兄が物珍らし想にぞろ／＼入つて参ります、今迄この附近に幼稚園がなかつたのですから、(場末の町と云ふ様など

ころであります)、確に、すべり臺、砂場、ピアノ等が珍らしかつたのに相違ありません。

簡単な開園式が行はれました。この時、私たちは、生徒から初めて、先生——職員といふ本物にうつり變つたつもり、まあ及川先生の様になつた積りでゐたのであります。

「今度幼稚園を開きますについては、いゝ保姆さんを、得るといふ事について、非常に困りました。幸に東京女子高等師範學校の及川先生とお仰る方が、お世話して下さいまして、大變よい保姆さんを得たのであります。」

園長がこんな言葉を發した時、私たちは、ぎくつとして、息づまる様な思ひになりました。實際大變によろしい保姆さんであつたならば、「はあ成る程」と思つて、きつと、脊中の筋肉が、後の方へそりかへつたかも知れませんが、私たちは、其の反對でありました。思はず目を白黒させ

背後の方で手をにぎりあつたのであります、之はどうしませう——しつかりしませうね」といふ瞬間に出た二人の合づであつたのでせう、父兄等が退散後、私たちは、お互に、かほを見合せて、ひとつと胸をなで下ろしました。

「いよくもつて半先生ではなくなつたのね」

半先生と云ふのは保育實習科に居た頃倉橋先生がつけて下さつた私たちの名稱なのであります。

「えゝ本先生になつてしまつたのよ。しつかりしませうね。」

「だけどやつぱりお茶の水が、戀しくなつてしまつたわ」

「えゝそりや何と云つたつて、お里が一番いゝわね」

こんな工合に私たちが、ぼんやりして感嘆詞をもらしてゐる中に、八九人の子供達がよつてきましたので、小川さんが、ピアノをひき出しました

「ねピアノにあはせて、おてゝをたゝきませう」と私が先にたつて手拍子をうち初めました。するとこはいかに、ビシャ／＼とやたらにうちつゞけて、果はピアノの音まで聞えなくなつてしまひました。

小川さんと私とは、殆ど失望した様な、眼をみはつてゐました。

「ねみんな、こつちへゐらつしやい、お話してあげませうね」と云ふ聲の下から。

「おはなしなんて大きらいだよ」

「あたしだつて大きらいだ」

「おはなしなんかきゝたかあないよ、そんなもの」
 またも私と小川ちゃんとは今にも泣き出しさうなかほをしてしまひました。

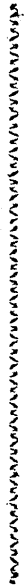
「あゝやつぱりお茶の水がいゝわねえ、どうしませう、しつかりしませうね」。

エデンの園の様な、子供の世界をと、思込んで

ゐた私達は、遂に先生のお言葉も忘れて、第一日
で其の美しい夢を被られた様に思ひました。

けれど唯實社會へのり出した其のめまぐるしさ
で、ぐずぐずしてゐる間にもう一學期間は過ぎて
しまひました。あの最初の日よりも、もつとく
驚かされた事がどの位あるか知れないのでありま
す。しかしこの一學期間のうちに知らずくお里

戀しと、あこがれてゐたお茶の水の様に、子供た
ちをしたはしく思ふ様になりました。尤も私たち
にも社會へ對しての不満がありますから堀先生及
川先生方は、常に私たちの不満のためところとな
られるでありませう。兎に角新任の所感を述べて
お笑草といたします。



○、たゞ一人いつまで稻を刈る人ぞ

虚 子

○、手を引いて踊のにはに走りけり

虚 子